

令和2年度入試日程の概要

入試区分	学部等	大学入試センター試験	出願期間	個別学力試験等の日程	合格発表	入学手続	入学式			
一般入試 前期日程	全学部	1月18日(土) ~ 1月19日(日)	1月27日(月) ~ 2月5日(水)	2月25日(火)	3月6日(金)	3月9日(月) ~ 3月13日(金)	4月2日(木)			
専門高校・総合学科卒業生入試	医学部看護学科			医学部は2月26日(水)まで		追加合格入学定員に満たない場合(入学手続期間を含む) 3月28日(土) ~ 3月31日(火)				
一般入試 後期日程	全学部			3月12日(木)				3月22日(日)	3月23日(月) ~ 3月27日(金)	
推薦入試Ⅱ	医学部			11月1日(金) ~ 11月7日(木)				12月7日(土)	2月12日(水)	2月13日(木) ~ 2月18日(火)
	総合理工学部			1月20日(月) ~ 1月24日(金)				2月7日(金)		
地域枠推薦入試	医学部			11月1日(金) ~ 11月7日(木)				12月7日(土) ~ 12月8日(日)		2月18日(火)
緊急医師確保対策枠推薦入試	医学科	未定	未定							
推薦入試Ⅰ	法学部	課 さ な い	11月1日(金) ~ 11月7日(木)	11月23日(土)	12月3日(火)	12月4日(水) ~ 12月10日(火)				
	教育学部									
	総合理工学部									
	生物資源科学部									
社会人入試	法学部		11月1日(金) ~ 11月7日(木)	11月23日(土)	12月3日(火)	12月4日(水) ~ 12月10日(火)				
帰国生入試(2020年春季入学)	法学部		11月1日(金) ~ 11月7日(木)	11月23日(土)	12月3日(火)	12月4日(水) ~ 12月10日(火)				
	生物資源科学部									
私費外国人留学生入試	法学部		12月2日(月) ~ 12月6日(金)	課さない	1月17日(金)	2月3日(月) ~ 2月7日(金)				
	総合理工学部									
	生物資源科学部									
バイリンガル教育コース入試	総合理工学部	12月2日(月) ~ 12月6日(金)	課さない	1月17日(金)	2月3日(月) ~ 2月7日(金)					
入試区分	学部等	出願期間	第1次選考結果発表	第2次選考	第2次選考結果発表	大学入試センター試験	合格発表	入学手続		
AO入試Ⅰ	総合理工学部地球科学科	9月2日(月) ~ 9月6日(金)	9月20日(金)	10月5日(土)		課さない	10月15日(火)	10月16日(水) ~ 10月23日(水)		
	生物資源科学部									
AO入試Ⅱ	人間科学部一般型	10月4日(金) ~ 10月11日(金)	11月5日(火)	11月23日(土)	12月3日(火)	1月18日(土) ~ 1月19日(日)	2月12日(水)	2月13日(木) ~ 2月18日(火)		
入試区分	学部等	出願期間		選考実施日	選考結果発表	大学入試センター試験	合格発表	入学手続		
AO入試Ⅱ	教育学部学校教育課程Ⅰ類	10月4日(金) ~ 10月11日(金)		11月23日(土)		1月18日(土)		2月13日(木)		
	人間科学部地域貢献型			※人間科学部地域貢献型は原則11月24日(日)までの実施	12月3日(火)	~ 1月19日(日)	2月12日(水)	~ 2月18日(火)		

I アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)

島根大学はどのような教育を目指し、どのような人を求めるか

島根大学が目指す教育は、次のとおりです。

- 自然のしくみ、社会の歴史と構造、豊かな学術文化、人間への理解を深める教育
- 幅広い知識、広い視野、総合的な判断力を身に付け、豊かな世界観をはぐくむ教育
- 自らの社会的役割に対する自覚を深め、現代社会を担う専門的力量を高める教育

島根大学は、主体的に学び、自らを高めようとする人を求めます。

- 自然、社会とその歴史、学術文化、人間への理解を深めようとする知的好奇心が旺盛な人
- 人と社会へのつながりを大切に、専門的力量を高めようとする人
- 地域及び現代社会の諸課題に目を向け、積極的に関わろうとする人
- 高等学校段階の基礎的な学力を十分に身につけ、入学する学部・学科で必要とする教科・科目で優れた学力を有する人

各学部、学科、専攻等のアドミッション・ポリシー

各学部、学科、専攻等のアドミッション・ポリシーは次の項目により成り立っています。

- 求める学生像
- 入学者選抜の基本方針
- 各選抜方法における求める力(評価する力) *1

*1 各選抜方法と求める力(評価する力)を対応表にして記載しています。

◎を付している項目は、各選抜方法で重点的に評価する項目を示しています。

《法文学部》

■法経学科

●求める学生像

法経学科では、複雑な社会問題を分析し解決する能力として、法学および経済学を学ぶことで得られる法的思考力、政策立案能力、課題解決能力を自ら精神的に身につけたいという意欲のある学生を求めています。

そのため、本学科では、次のような学生を受け入れます。

1. 高等学校段階の基礎的な学力を十分に身につけている人
2. 国際社会と地域社会が抱える政治や法制度、経済に関する諸問題に関心を持ち、自ら主体的に考え行動しようとする人
3. 社会が抱えるさまざまな課題に対して、柔軟な思考力を身に付け、課題解決に必要な法学および経済学の専門知識を修得したいと考えている人
4. 自分とは異なる考えからも学ぶ姿勢をもち、自らの考えを的確に論理立てて表現できる人

●入学者選抜の基本方針

区分	基本方針
一般入試	前期日程 【基礎的知識と思考力を重視】 大学入試センター試験と、個別学力試験(「英語」「国語」)を課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価し、選抜を行います。
	後期日程 【基礎的知識と思考力・理解力を重視】 大学入試センター試験と、個別学力試験(「総合問題」)を課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、読解力、表現力、分析力に裏付けられた論理的思考力を身につけているかを評価し、選抜を行います。
推薦入試 I	一般型 【思考力・理解力、さらに主体的な学びと将来への意欲を重視】 「小論文2」によって、文章読解力および社会への問題関心や理解力を評価します。また「一般面接」では、問題関心、理解力、適性などを評価します。
	地域貢献型 【思考力・理解力、主体的な学びと将来への意欲、及び地域貢献への意欲を重視】 「小論文1」によって、地域に関する文章や資料を題材に、思考力、発想力、表現力などを総合的に評価します。「小論文2」によって、文章読解力および社会への問題関心や理解力を評価します。また「一般面接」では、問題関心、理解力、適性などを、「地域貢献面接」では、問題関心、地域貢献への意欲などを評価します。

●各選抜方法における求める力(評価する力)

区分	選抜方法	知識	思考力 理解力	意志 意欲	地域への 志向	
一般入試	前期日程 センター試験	◎				
	個別学力試験	◎	○			
	後期日程 センター試験	◎				
	個別学力試験	○	◎			
推薦入試 I	一般型 小論文2		◎			
	一般面接			◎		
	地域貢献型	小論文1		◎		◎
		小論文2		◎		
		一般面接			◎	
地域貢献面接			◎	◎		

■ 社会文化学科

● 求める学生像

社会文化学科では、社会と地域の現状や歴史的背景に関心があり、これらを理論的・実証的に分析・探求する方法を学び、その知識と経験を社会で役立てたいという意欲のある学生を求めています。

そのため本学科では次のような人を受け入れます。

1. 高等学校段階の基礎的な学力を十分に身につけている人
2. 人間や社会に関する様々な問題を総合的に探求するため、社会学・地理学・文化人類学・考古学・歴史学といった初めて学ぶ諸科学に、旺盛な関心と熱意を持っている人
3. 客観的に物事をとらえ、深く考え、表現する力を持っている人
4. 社会の諸問題に主体性をもって取り組む意欲を持っている人

● 入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般入試	前期日程	【基礎的知識を重視】 大学入試センター試験と、個別学力試験(「英語」「国語」)を課し、高等学校卒業相当の基礎学力を十分に備えているかを評価します。
	後期日程	【基礎的知識と思考力・理解力を重視】 大学入試センター試験と、個別学力試験(「総合問題」)を課し、高等学校卒業相当の基礎学力を十分に備えているか、読解力、表現力、分析力を身につけているかを評価し、選抜を行います。
推薦入試 I	一般型	【思考力・理解力、さらに主体的な学びと将来への意欲を重視】 「小論文2」によって、文章読解力および社会への問題関心や理解力を評価します。また「一般面接」では、問題関心、理解力、適性などを評価します。
	地域貢献型	【思考力・理解力、主体的な学びと将来への意欲、及び地域貢献への意欲を重視】 「小論文1」によって、地域に関する文章や資料を題材に、思考力、発想力、表現力などを総合的に評価します。「小論文2」によって、文章読解力および社会への問題関心や理解力を評価します。また「一般面接」では、問題関心、理解力、適性などを、「地域貢献面接」では、問題関心、地域貢献への意欲などを評価します。

● 各選抜方法における求める力（評価する力）

区分		選抜方法	知識	思考力 理解力	意志 意欲	地域への 志向
一般入試	前期日程	センター試験	◎			
		個別学力試験	◎	○		
	後期日程	センター試験	◎			
		個別学力試験	○	◎		
推薦入試 I	一般型	小論文2		◎		
		一般面接			◎	
	地域貢献型	小論文1		◎		◎
		小論文2		◎		
		一般面接			◎	
		地域貢献面接			◎	◎

■言語文化学科

●求める学生像

言語文化学科では、文化、文学、言語を学ぶことで、人間と社会に対する理解を深めようとする、次のような学生を受け入れます。

1. 高等学校段階の基礎的な学力、とりわけ国語・英語の学力を十分に身につけている人
2. アメリカ、ヨーロッパ、アジアなどの外国、そして日本の文化、文学、言語に大きな関心のある人
3. 書物をじっくり読み、文章を正確に読解する能力がある人
4. 論理的に思考し、その結果を的確に表現する力がある人
5. 山陰地域の文化や芸術に興味を持ち、将来地域に貢献したいと考えている人

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般入試	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入試センター試験と、個別学力試験(「国語」、「英語」)を課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と思考力・表現力を重視】 大学入試センター試験と、個別学力試験「総合問題」を課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、また文章読解力と文章表現力があるかを評価し、選抜を行います。
推薦入試 I	一般型	【思考力・表現力、さらに主体的な学びの経験と将来への意欲を重視】 「小論文2」によって思考力、文章読解力、文章表現力を評価します。また、「一般面接」では、志望理由や動機の明確さ、文化、文学、言語への関心の高さを評価します。
	地域貢献型	【思考力・表現力、主体的な学びの経験と将来への意欲、及び地域貢献への意欲を重視】 「小論文1」によって、地域文化への関心と理解を、「小論文2」によって思考力、文章読解力、文章表現力を評価します。また「地域貢献面接」では、志望理由や動機の明確さ、地域貢献への意欲の強さを評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分		選抜方法	知識	文章読解力 表現力	意志 意欲	地域への 志向
一般入試	前期日程	センター試験	◎			
		個別学力試験	◎	○		
	後期日程	センター試験	◎			
		個別学力試験	○	◎		
推薦入試 I	一般型	小論文2		◎		
		一般面接			◎	
	地域貢献型	小論文1		◎		◎
		小論文2		◎		
		一般面接			◎	
		地域貢献面接			◎	◎

●求める学生像

島根大学教育学部では、特色ある教育課程のもとで教師になることを希望する、次のような学生を受け入れます。

1. 高等学校までの基礎学力を備えており、向上心をもって主体的に学ぼうとする人。
2. 豊かな人間性、子どもに対する愛情、教育的情熱を有する人。
3. 教師に要求される幅広い教養と深い専門的知識・技能を身につけ、社会の発展に貢献しようとする人。

以上の受入方針に基づいて一般入試・AO入試Ⅱ・推薦入試Ⅰを行い、教師をめざす多様な資質・能力を有する学生を受け入れます。

●入学者選抜の基本方針

区分	課程・専攻	基本方針		
一般入試	前期日程	学校教育課程Ⅰ類	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入試センター試験と、個別学力試験(「英語」「国語」「数学」から2科目選択)を課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価します。	
		学校教育課程Ⅱ類	保健体育科教育専攻	【基礎的知識と実技能力を重視】 大学入試センター試験では、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。「実技」では、入学後専攻での学習に必要な実技について、技術や能力などを評価します。選択種目試験では基礎的技能を試験し、また特技種目試験では基礎技能と応用技能を試験し、その種目に関する能力や適性を総合的に評価します。
			音楽科教育専攻	【基礎的知識と実技能力を重視】 大学入試センター試験では、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。「実技」では、入学後専攻での学習に必要な実技について、技術や能力などを評価します。全員対象試験では基礎的音楽能力を、特技試験では音楽表現のための技術的到達度と表現能力を試験します。
			美術科教育専攻	【基礎的知識と実技能力を重視】 大学入試センター試験では、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。「実技」では、入学後専攻での学習に必要な実技について、造形に関する基本的な表現能力を試験し、技術や能力などを評価します。
	後期日程	学校教育課程Ⅰ類	【基礎的知識と教職への意欲・適性を重視】 大学入試センター試験では、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価し、「面接」では、志望理由や具体的な興味、関心などを中心に、教職への意欲や適性について評価します。	
AO入試Ⅱ	AO入試Ⅱでは、特に現代の教育課題への深い関心、教師に必要とされる論理的思考力や高いコミュニケーション能力を有する学生を求めます。			
	学校教育課程Ⅰ類	一般型	【基礎的知識と思考力・判断力・表現力、主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】 「志望理由書」では、子どもや教育活動への関心、教職への意欲、学部の特徴や理念に関する理解を評価します。「小論文」では、提示された課題に対する理解と文章表現を通して、論理的思考力を評価します。「課題に対するプレゼンテーションと個人面接」では、構想力、表現力、独創性、コミュニケーション能力を評価します。大学入試センター試験では、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。	
地域貢献型		【基礎的知識と思考力・判断力・表現力、主体的な学びの経験と教職への意欲、及び地域貢献への意欲を重視】 「志望理由書」では、子どもや教育活動への関心、教職への意欲、学部の特徴や理念に関する理解を評価します。「地域貢献に関するレポート」では、地域貢献に対する関心や意欲について評価します。「小論文」では、提示された課題に対する理解と文章表現を通して、論理的思考力を評価します。「課題に対するプレゼンテーションと個人面接」では、構想力、表現力、独創性、コミュニケーション能力を評価します。大学入試センター試験では、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。		

《教育学部》

区分	課程・専攻	基本方針
推薦入試 I	推薦入試 I では、特に当該専門分野を学ぼうとする強い興味・関心、そのために必要な基礎的能力・経験等を有する学生を求めます。	
	課程 I 教育 理科教育専攻	【思考力・判断力・表現力, 理科教育の専門性に関する主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】 「小論文」では、正確な読解力, 論理的な思考力及び文章表現力を評価します。「面接」では、志望理由や理科教育に対する具体的な興味, 関心などを中心に, 教職への意欲や適性について評価します。
	保健体育科教育専攻	【思考力・判断力・表現力, 保健体育の専門性に関する主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】 「小論文」は、学校教育課程 II 類で共通問題とし, 正確な読解力, 論理的な思考力及び文章表現力を評価します。「面接」では、保健体育に関する興味関心, 学習意欲, 知的好奇心などを中心に, 教職への意欲や適性などについて評価します。「実技」では、保健体育における実技の学習に必要な基礎的運動能力について試験します。「スポーツ活動調書」では、記載内容を点数化します。
	音楽科教育専攻	【思考力・判断力・表現力, 音楽の専門性に関する主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】 「小論文」は、学校教育課程 II 類で共通問題とし, 正確な読解力, 論理的な思考力及び文章表現力を評価します。「面接」では、志望する音楽分野に関する興味・関心・学習意欲などを総合的に評価します。「実技」では、特技試験で専門的な実技力を, 全員対象試験で教職に欠かせない基礎的な演奏能力及びソルフェージュ力を評価します。
美術科教育専攻	【思考力・判断力・表現力, 美術の専門性に関する主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】 「小論文」は、学校教育課程 II 類で共通問題とし, 正確な読解力, 論理的な思考力及び文章表現力を評価します。「面接」では、美術に関する興味・関心, 基礎的内容の理解等を中心に, 教職への意欲や適性について評価します。なお, 持参作品は面接の資料とします。「実技」では、水彩画の制作をとおして, 描写力, 構成力, 色彩感覚等を試験し, 実技能力について評価します。	

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分	選抜方法	知識	論理的思考力	文章読解力・表現力	実技能力	教職への意欲・適性	専門への興味・関心	地域への志向
一般入試	前期日程 センター試験	◎						
	個別学力試験	◎	◎	◎				
	実技				◎			
	後期日程 センター試験	◎						
AO入試 II	面接					◎		
	志望理由書					◎		
	地域貢献に関するレポート							◎
	小論文		◎	◎				
	課題に対するプレゼンテーションと個人面接					◎		
推薦入試 I	センター試験	◎						
	小論文		◎	◎				
	面接					◎	◎	
	実技				◎			

《人間科学部》

■人間科学科

●求める学生像

- 1.人間を共感的かつ客観的に理解することに興味・関心をもつ人
- 2.社会における人間がかかえる問題の解決策をみだすために主体的に学び、専門性を活かして地域社会に貢献したいという意欲をもつ人
- 3.自らを成長させ他者と協働して課題解決に向けて取り組もうとする姿勢をもつ人

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般入試	前期日程	<p>【知識・教養と思考力・判断力・表現力を重視】 大学入試センター試験(5教科)を課し、幅広く教科・科目に関心を持ち、基礎的な知識・教養を身につけているかを評価します。併せて、個別学力試験(「英語」「国語」「数学」から任意の2教科を選択)により、基礎的な知識を活用して思考・判断・表現(記述)する力を身につけているかを評価します。</p>
	後期日程	<p>【知識・教養と主体性・協働性を重視】 大学入試センター試験(3教科)を課し、特に深く学んだ教科・科目に関心を持ち、基礎的な知識・教養を身につけているかを評価します。その際、人間の特性を理解する本学部の学びにおいて必要な言語運用能力に関わる「国語」または「外国語」を必須とします。さらに、「個人面接」により、本学部で学びたいという強い意欲と高校段階での学び(地域社会に生きる人間がかかえる諸問題への関心、正課内外における活動からの学び、他者と協働した体験からの学び)に関連して、主体性や協働性について評価します。</p>
AO入試Ⅱ	一般型	<p>【思考力・判断力・表現力と主体性・協働性を重視】 「志望理由書」を課し、志願者数がおおむね2倍を超えた場合は、第1次選考に使用します。第1次選考を実施しない場合、「志望理由書」は、「個人面接」の参考資料にします。第2次選考は「小論文」と「個人面接」によって行います。「小論文」によって、基礎的な知識を活用して思考・判断・表現(記述)する力を身につけているかを評価します。また、「個人面接」によって、本学部で学びたいという強い意欲と高校段階での学び(地域社会に生きる人間がかかえる諸問題への関心、正課内外における活動からの学び、他者と協働した体験からの学び)に関連して、主体性や協働性について評価します。 選考合格者には大学入試センター試験の受験(3教科3科目または3教科4科目)を課し、その得点の合計が配点合計の一定の基準に達した者を最終合格者とします。</p>
	地域貢献型	<p>【思考力・判断力・表現力と主体性・協働性を重視】 「志望理由書」を課します。さらに、「小論文」及び「志望理由書」をもとにした「プレゼンテーションと個人面接」を課します。「志望理由書」をもとにした「プレゼンテーションと個人面接」によって、地域貢献に対する意欲を評価します。さらに、本学部で学びたいという強い意欲と高校段階での学び(地域社会に生きる人間がかかえる諸問題への関心、正課内外における活動からの学び、他者と協働した体験からの学び)に関連して、主体性や協働性について評価します。また、「小論文」によって、基礎的な知識を活用して思考・判断・表現(記述)する力を身につけているかを評価します。 選考合格者には大学入試センター試験の受験(3教科3科目または3教科4科目)を課し、その得点の合計が配点合計の一定の基準に達した者を最終合格者とします。</p>

●各選抜方法における求める力(評価する力)

区分		選抜方法	知識 教養	思考力 判断力 表現力	主体性と 協働性	地域への 志向
一般入試	前期日程	センター試験	◎			
		個別学力試験	○	◎		
	後期日程	センター試験	◎			
		個人面接			◎	○
AO入試Ⅱ	一般型	小論文		◎		
		個人面接			◎	○
		センター試験	○			
	地域貢献型	小論文		◎		
		プレゼンテーションと 個人面接			◎	◎
	センター試験	○				

■医学科

●求める学生像

医学部医学科では、以下のような能力を身につけてきた学生を求めています。

知識・技能

1. 高等学校で履修する英語、数学、理科、社会、国語において、入学後の医学部の修学に支障がないレベルの知識を有している。

思考力・判断力・表現力

2. 人のために尽くそうとする明確な意志を有している。
3. 地域医療を担う意欲と使命感を有している。
4. 生命及び人に対する尊厳と倫理観及び理論的な思考力を備えている。
5. 探究心が豊かであり、未知の分野に挑戦しようとする情熱を有している。
6. 異文化や自分と異なる考えを受け入れ、広い視野で物事を判断し思考できる。
7. 自分の意見や考えをわかりやすく言葉や文章で表現できる能力を有している。

主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

8. コミュニケーション能力に長けている。
9. 相手の気持ちを理解するとともに支持し、周囲の人々と協調性を持って行動できる。

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般入試	前期日程	<p>大学入試センター試験では、英語、数学、理科、社会、国語において、入学後の医学部の修学に支障がないレベルの基礎学力を有しているかを評価します。</p> <p>個別学力試験では、数学、英語の筆記試験を課し、これらの科目の知識、思考力、判断力、表現力を評価し、さらに面接では、医療人として必要な豊かな人間性、幅広い教養と高い倫理観、コミュニケーション能力、主体的な行動力、問題を自ら発見し解決を図る能力、情報収集能力及びチームとして協働できる能力などを評価します。</p> <p>なお、県内定着枠では、卒業後は島根大学医学部附属病院を含む島根県内の病院の臨床研修プログラムにより初期研修及び専門研修を受けるとともに、島根県の地域医療に貢献する意欲・使命感を面接によって評価します。</p>
	推薦入試Ⅱ	<p>大学入試センター試験では、英語、数学、理科、社会、国語において、入学後の医学部の修学に支障がないレベルの基礎学力を有しているかを評価します。</p> <p>小論文では、出題された文章等に対し、主として論述式により解答する問題を課し、知識、物事の判断、論理的思考、分析・考察、問題解決等の能力を評価します。</p> <p>面接では、医療人として必要な豊かな人間性、幅広い教養と高い倫理観、コミュニケーション能力、主体的な行動力、問題を自ら発見し解決を図る能力、情報収集能力及びチームとして協働できる能力などを評価します。</p>
	地域枠推薦入試	<p>出願前にへき地医療機関等で医療福祉体験活動を行い、適性評価を受けるとともに、市町村長等による面接を受けます。この面接は、志願者が故郷の地域医療に貢献したいという強い意志を持っていることを確認するとともに、医師となるにふさわしい資質を備えているかを多面的に見極めます。</p> <p>小論文では、物事の判断、論理的思考、分析・考察、問題解決等の能力を評価します。</p> <p>面接では、医療人として必要な豊かな人間性、幅広い教養と高い倫理観、コミュニケーション能力、主体的な行動力、問題を自ら発見し解決を図る能力、情報収集能力及びチームとして協働できる能力とともに、志願者が故郷の地域医療に貢献したいという強い意志を評価します。</p>
	緊急医師確保対策枠推薦入試	<p>出願前に県内医療機関等で医療体験活動を行い、適性評価を受けるとともに、島根県担当者による面接を受けます。この面接は、志願者が島根県の地域医療に貢献したいという強い意志を持っていることを確認するとともに、医師となるにふさわしい資質を備えているかを多面的に見極めます。</p> <p>小論文では、物事の判断、論理的思考、分析・考察、問題解決等の能力を評価します。</p> <p>面接では、医療人として必要な豊かな人間性、幅広い教養と高い倫理観、コミュニケーション能力、主体的な行動力、問題を自ら発見し解決を図る能力、情報収集能力及びチームとして協働できる能力とともに、志願者が島根県の地域医療に貢献したいという強い意志を評価します。</p>

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分		選抜方法	知識	思考力 判断力 表現力	コミュニケーション 協調性	地域医療に 対する意欲・ 使命感
一般入試	前期日程	センター試験	◎	○		
		個別学力試験	◎	○		
		面接	○	○	◎	◎
推薦入試Ⅱ		推薦書・調査書	★	★	★	★
		センター試験	◎	○		
		小論文	○	◎		
地域枠推薦入試		推薦書・調査書	★	★	★	★
		センター試験	◎	○		
		小論文	○	◎		
緊急医師確保対策枠 推薦入試		面接	○	○	◎	◎
		地域医療等に関する論文	★	★	★	★
		地域の医療機関における適性評価	★	★	★	★
		学外第三者による面接	★	★	★	★

★:参考とするもの

*:市町村長等または県担当者

■看護学科

●求める学生像

看護学科では、将来、社会の人々の命と生活を支える自律した看護専門職を志望する、次のような学生を受け入れます。

1. 大学で学ぶ上で必要な基礎的学力と主体的学習態度を身につけている人
2. 他者に関心を持ち、人間を尊重し、ささえ合い、ともに歩むことのできる人間性豊かな人
3. 知的探究心にあふれ、主体的かつ論理的に問題解決を図ろうとする人
4. 志を高く持ち、夢の実現に向けて弛まぬ努力のできる人
5. 保健・医療に関心があり、将来看護に貢献したいと考えている人

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般入試	前期日程	【基礎知識、思考力・表現力、看護専門職に対する意志・意欲を重視】 大学入試センター試験を課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。小論文では、文章等読解力、思考力、文章表現力を評価します。また「面接」では、志望理由や看護専門職に対する意志・意欲について評価します。
	後期日程	【基礎知識と看護専門職に対する意志・意欲を重視】 大学入試センター試験を課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。「面接」では、志望理由や看護専門職に対する意志・意欲について評価します。
専門高校・総合学科 卒業生入試		【基礎知識、思考力・表現力、看護専門職に対する意志・意欲を重視】 大学入試センター試験を課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。小論文では、文章等読解力、思考力、文章表現力を評価します。また「面接」では、志望理由や看護専門職に対する意志・意欲について評価します。
推薦入試Ⅱ	一般枠	【看護専門職に対する意志・意欲、思考力・表現力、基礎知識、地域保健・医療への志向を重視】 「小論文」によって、文章等読解力、思考力、文章表現力を評価します。また「面接」では、志望理由や動機の明確さ、看護専門職に対する意志・意欲、地域保健・医療への志向について評価します。大学入試センター試験を課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。
	地域枠	【島根県の保健・医療への貢献と看護専門職への意志と意欲、思考力・表現力、基礎知識を重視】 「小論文」によって、文章等読解力、思考力、文章表現力を評価します。また「面接」では、志望理由や看護専門職に対する意志・意欲に加え、島根県の保健・医療への貢献に対する意欲の強さを評価します。大学入試センター試験を課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分		選抜方法	知識	文章等読解力 思考力 表現力	意志 意欲	地域への 志向
一般入試	前期日程	センター試験	◎			
		小論文		◎		
		面接			◎	
専門高校・総合学科 卒業生入試		センター試験	◎			
		小論文		◎		
		面接			◎	
一般入試	後期日程	センター試験	◎			
		面接			◎	
推薦入試Ⅱ	一般枠	センター試験	○			
		小論文		◎		
		面接			◎	○
	地域枠	センター試験	○			
		小論文		◎		
		面接			◎	◎

《総合理工学部》

■物理・マテリアル工学科

●求める学生像

物理・マテリアル工学科では、次のような学生を受け入れます。

1. 自然現象や種々の物質に関心があり、物事を根本的なところから探究・理解したい人
2. 物理学をより深く学び、物質の仕組みを原子・分子や素粒子レベルから明らかにすること、こうして得られた知見をもとに新しい機能をもつ物質や材料を創成すること、さらにデバイスとして完成させることに興味のある人

卒業後は、グローバルな視点に立ち地域や社会の発展に貢献できる人材と成ることを期待します。

本学科に入学し、学んでいくためには、高等学校卒業程度の基礎学力、特に、物理及び数学について優れた学力を持っていることが必要です。

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般入試	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入試センター試験及び個別学力試験(筆記)によって、物理や数学をはじめとする高等学校における基礎学力や思考力を十分に備えているかを評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と思考力・表現力を重視】 大学入試センター試験及び面接によって、物理や数学をはじめとする高等学校における基礎学力を十分に備えているか、また思考した結果を論理的に表現する力があるかを評価し、選抜を行います。
推薦入試 I	一般型	【思考力・表現力、及び主体的な学びの経験と将来への意欲を重視】 小論文及び面接によって、学業と人物が優秀で、物理学に対する適性があり、また物理学又は物質科学に対する熱意があるかを評価し、選抜を行います。
	地域貢献型	【思考力・表現力、主体的な学びの経験と将来への意欲、及び地域貢献への意欲を重視】 推薦入試 I (一般型) で求める力に加え、地域志向面接によって、地域貢献を強く志向しているかを評価し、選抜を行います。
推薦入試 II		【基礎的知識、思考力・表現力、及び主体的な学びの経験と将来への意欲を重視】 大学入試センター試験及び面接によって、学業と人物が優秀で、物理や数学をはじめとする高等学校における基礎学力を有し、物理学又は物質科学に対する熱意・適性、論理的な思考力・理解力・表現力を備えているかを評価し、選抜を行います。

■物質化学科

●求める学生像

物質化学科では、次のような学生を受け入れます。

1. 自然現象や種々の物質に関心があり、物事を根本的なところから探究・理解することを志向する人
2. 化学をより深く学びたい人
3. 物質の仕組みを徹視的な立場から明らかにすること、新しい機能をもつ物質を創ったり調べたりすること、またそれらの応用技術に興味のある人
4. 化学を通じて山陰地域の発展に貢献する意欲を持つ人

本学科に入学し、学んでいくためには、高等学校卒業程度の基礎学力、特に、化学及び数学について優れた学力を持っていることが必要です。

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般入試	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入試センター試験及び個別学力試験(筆記)によって、化学や数学をはじめとする高等学校における基礎学力や思考力を十分に備えているかを評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と思考力・表現力を重視】 大学入試センター試験及び面接によって、化学や数学をはじめとする高等学校における基礎学力を十分に備えているか、また思考した結果を論理的に表現する力があるかを評価し、選抜を行います。
推薦入試 I	一般型	【思考力・表現力、及び主体的な学びの経験と将来への意欲を重視】 小論文及び面接によって、学業と人物が優秀で、化学に対する熱意と適性があるかを評価し、選抜を行います。
	地域貢献型	【思考力・表現力、主体的な学びの経験と将来への意欲、及び地域貢献への意欲を重視】 推薦入試 I (一般型) で求める力に加え、地域志向面接によって、地域貢献を強く志向しているかを評価し、選抜を行います。
推薦入試 II		【基礎的知識、思考力・表現力、及び主体的な学びの経験と将来への意欲を重視】 大学入試センター試験及び面接によって、学業と人物が優秀で、高等学校における化学の基礎学力を有し、化学に対する熱意・適性、論理的な思考力・理解力・表現力を備えているかを評価し、選抜を行います。

《総合理工学部》

■地球科学科

●求める学生像

地球科学科では、次のような学生を受け入れます。

1. 地球科学科で扱う以下の内容を学びたい人

地球の生い立ちや地層・岩石・鉱物・化石、鉱床や石油等の資源の形成過程と利用、過去から現在の地球環境の移り変わり、自然災害発生のメカニズムと防災手法

2. 上記の分野についての知識と経験を将来、地域社会を含む社会の中で役立てたいという意欲のある人

本学科に入学し、学んでいくためには、高等学校卒業水準の基礎学力を備え、地球科学に対する熱意があること、さらに理科や数学にも優れ、論述力があること、もしくは地学に対する適性があることが必要です。

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般入試	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入試センター試験及び個別学力試験(筆記)によって、理科や数学に関して優れた基礎学力や思考力を有するかを評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と思考力・表現力を重視】 大学入試センター試験及び面接によって、理科や数学に関して優れた基礎学力を有するか、また思考した結果を論理的に表現する力があるかを評価し、選抜を行います。
推薦入試 I	一般型	【思考力・表現力、及び主体的な学びの経験と将来への意欲を重視】 小論文及び面接によって、人物が優秀で論述力を有し、地球科学に対する熱意と適性があるかを評価し、選抜を行います。
	地域貢献型	【思考力・表現力、主体的な学びの経験と将来への意欲、及び地域貢献への意欲を重視】 推薦入試 I (一般型) で求める力に加え、地域志向面接によって、地域貢献を強く志向しているかを評価し、選抜を行います。
AO入試 I		【思考力・表現力、及び主体的な学びの経験と将来への意欲を重視】 模擬授業、プレゼンテーション及び面接によって、人物が優秀で、地球科学に対する適性・熱意があるかを評価し、選抜を行います。

■数理科学科

●求める学生像

数理科学科では、自然現象や社会現象の本質を数学の立場から探究し、数学を通じて地域社会や国際社会への貢献を志す人を受け入れます。

本学科に入学し、学んでいくためには、高等学校卒業水準の基礎学力を備え、論理的な思考力とともに、自然科学に対する深い興味と数学に対する熱意が求められます。

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般入試	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入試センター試験及び個別学力試験(筆記)によって、数学をはじめとする高等学校卒業相当の基礎学力や思考力を十分に備えているかを評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入試センター試験及び個別学力試験(筆記)によって、数学をはじめとする高等学校卒業相当の基礎学力や思考力を十分に備えているかを評価し、選抜を行います。
推薦入試 I	一般型	【思考力・表現力、及び主体的な学びの経験と将来への意欲を重視】 小論文及び面接によって、学業が優秀で、数学に熱意・適性があるかを評価し、選抜を行います。
	地域貢献型	【思考力・表現力、主体的な学びの経験と将来への意欲、及び地域貢献への意欲を重視】 推薦入試 I (一般型) で求める力に加え、地域志向面接によって、地域貢献を強く志向しているかを評価し、選抜を行います。

《総合理工学部》

■知能情報デザイン学科

●求める学生像

知能情報デザイン学科では、次のような学生を受け入れます。

1. 自然科学の幅広い知識に加え、情報科学・工学の学問や技術を生かして、より良い社会を創りたいと思っている人
2. これからの高度情報化社会をリードする技術者として地域や世界において活躍したいと考えている人

本学科に入学し、学んでいくためには、高等学校卒業水準の基礎学力を備え、ソフトウェア・ハードウェアの垣根を越えて「ものづくり」を支える情報科学・工学の専門知識、実践やその理論背景に興味と熱意を持っていることが必要です。

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般入試	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入試センター試験及び個別学力試験(筆記)によって、数学や理科に関する高等学校卒業相当の基礎学力や思考力を十分に備えているかを評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入試センター試験及び面接によって、数学や理科に関する高等学校卒業相当の基礎学力や思考力を十分に備えているかを評価し、選抜を行います。
推薦入試 I	一般型	【思考力・表現力、及び主体的な学びの経験と将来への意欲を重視】 小論文及び面接によって、学業が優秀で、情報科学・工学に熱意・適性があるかを評価し、選抜を行います。
	地域貢献型	【思考力・表現力、主体的な学びの経験と将来への意欲、及び地域貢献への意欲を重視】 推薦入試 I (一般型) で求める力に加え、地域志向面接によって、地域貢献を強く志向しているかを評価し、選抜を行います。
推薦入試 II		【基礎的知識、思考力・表現力、及び主体的な学びの経験と将来への意欲を重視】 大学入試センター試験及び面接によって、数学をはじめとする高等学校卒業相当の基礎学力を有し、情報科学・工学に対する熱意・適性、論理的な思考力・理解力・表現力を備えているかを評価し、選抜を行います。

■機械・電気電子工学科

●求める学生像

機械・電気電子工学科では、機械・電気電子工学の基礎知識とともに、自然科学に関する幅広い教養を持ち、課題解決能力や自律的学習能力、説明・説得力を備え、設計・製作能力を有し、高い倫理観をもって社会に貢献できる技術者になりたいと考えている人を受け入れます。

本学科に入学し、学んでいくためには、高等学校卒業水準の基礎学力を備え、機械、電気・電子工学の各分野に対する探究心が旺盛で学修に熱意を持っていることが必要です。

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般入試	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入試センター試験及び個別学力試験(筆記)によって、機械、電気・電子工学に関する専門分野を修得するために必要な基礎学力や思考力を十分に備えているかを評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と思考力・表現力を重視】 大学入試センター試験及び面接によって、機械、電気・電子工学に関する専門分野を修得するために必要な基礎学力を十分に備えているか、また思考した結果を論理的に表現する力があるかを評価し、選抜を行います。
推薦入試 I	一般型	【思考力・表現力、及び主体的な学びの経験と将来への意欲を重視】 小論文及び面接によって、学業と人物が優秀で、数学と物理の基礎的な知識と思考力を有し、機械、電気・電子工学分野に対する適性があるかを評価し、選抜を行います。
	地域貢献型	【思考力・表現力、主体的な学びの経験と将来への意欲、及び地域貢献への意欲を重視】 推薦入試 I (一般型) で求める力に加え、地域志向面接によって、地域貢献を強く志向しているかを評価し、選抜を行います。
推薦入試 II		【基礎的知識、思考力・表現力、及び主体的な学びの経験と将来への意欲を重視】 大学入試センター試験及び面接によって、機械、電気・電子工学に関する専門分野を修得するために必要な基礎学力を有し、機械、電気・電子工学分野に対する熱意・適性、論理的な思考力・理解力・表現力があるかを評価し、選抜を行います。

《総合理工学部》

■建築デザイン学科

●求める学生像

建築デザイン学科では、工学のみならず地域における伝統文化、生活環境全般に対する広い視野から、安全で、快適な暮らしを実現するために、建築を中心とした構造材料や住環境、計画デザインの専門性を高めることによりトータルな「設計」技術を習得し、建築に関連するフィールドワークを通して得た実践的な知識をもとに地域社会に貢献する意欲を持つ人を受け入れます。

本学科に入学し、学んでいくためには、高等学校卒業水準の基礎学力を備え、特に、自然科学(数学、物理、化学)を含む幅広い科目について優れた学力を持っていることが必要です。

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般入試	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入試センター試験及び個別学力試験(筆記)によって、自然科学(数学、物理、化学)を含む幅広い科目の基礎学力や思考力を備えているかを評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入試センター試験によって、自然科学(数学、物理、化学)を含む幅広い科目の基礎学力や思考力を備えているかを評価し、選抜を行います。
推薦入試 I	一般型	【思考力・表現力、及び主体的な学びの経験と将来への意欲を重視】 小論文及び面接によって、学業成績(理数系)及び人物が優秀で、建築学に対する適性(論理的思考・空間把握・デザイン等)および熱意を評価し、選抜を行います。またフィールドワークで求められる高いコミュニケーション能力も評価の対象とします。
	地域貢献型	【思考力・表現力、主体的な学びの経験と将来への意欲、及び地域貢献への意欲を重視】 推薦入試 I (一般型)で求める力に加え、地域志向面接によって、地域貢献を強く志向しているかを評価し、選抜を行います。

《総合理工学部》

●各選抜方法における求める力(評価する力)

区分		選抜方法	知識技能	思考力 論理性 表現力	意欲 熱意 適性	地域志向性
一般入試	前期日程	センター試験	◎	○		
		個別学力試験	◎	○		
	後期日程	センター試験	◎	○		
		個別学力試験	◎	○		
推薦入試 I	一般型	面接		◎	◎	
		小論文	○	◎		
	地域貢献型	面接		◎	◎	◎
		小論文	○	◎		
推薦入試 II	センター試験	◎	○			
	面接		◎	◎		
AO入試 I	模擬授業・授業レポート	○	◎	◎		
	プレゼンテーション・面接		◎	◎		

《生物資源科学部》

■生命科学科

●求める学生像

生命科学科では、生命が織りなすさまざまな現象について、分子、細胞、組織、個体、生物集団など多様な階層での理解を深め、そのメカニズムを探究し、生命解析の高度な技術を修得することにより、生命科学分野における新たな概念の創出や正確な知識の普及、あるいは生物資源の利活用の開発に意欲がある、次のような人を受け入れます。

1. 高等学校卒業段階の基礎的な学力を十分に身につけている人
2. 自ら学ぼうという学習意欲、論理的な思考とそれを表現する能力を有する人
3. 生命現象への探究心や科学的好奇心に富んだ人
4. 修得した生物学や化学に関する知識・経験ならびに科学的な考え方を活かして、将来、教育、産業、公共等の分野で活躍し、社会に貢献する意欲のある人

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般入試	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入試センター試験と、個別学力試験(「理科」「英語」から1教科1科目)を課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と思考力・意欲を重視】 大学入試センター試験では、高等学校における各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価します。「面接」では、科学的思考力・生命科学の基礎的な知識と強い探究心について評価します。また、学習・研究に対する熱意と意欲を持つかどうか、主体性を持って学ぶ態度を備えているかどうかを評価します。
推薦入試 I		【科学的思考力、生命科学を学ぶ意欲を重視】 「小論文」によって、思考力、文章読解力(英文を含む)、文章表現力を評価します。「面接」によって、科学的思考力・生命科学の基礎的な知識と強い探究心について評価します。また、学習・研究に対する熱意と意欲を持つかどうか、主体性を持って学ぶ態度を備えているかどうかを評価します。「調査書」では、高等学校における各教科の基礎学力を評価します。

●各選抜方法における求める力(評価する力)

区分		選抜方法	知識	思考力 文章読解力 表現力	意志 意欲
一般入試	前期日程	センター試験	◎	○	
		個別学力試験	◎	◎	
	後期日程	センター試験	◎	○	
推薦入試 I		面接	○	○	◎
		小論文	○	◎	
		面接 調査書	○	○	◎

■農林生産学科

●求める学生像

農林生産学科では、自然、生物、食に興味があり、農林水産業の実態・技術・研究・普及に関する知識と技能を深めようとする、次のような人を受け入れます。

1. 高等学校卒業段階の基礎的な学力を十分に身につけている人
2. 自ら学ぼうとする姿勢を持ち、他者と協力して学べる誠実な人
3. 山陰地域の農林水産業が抱える課題とその解決に強い関心を持っている人
4. 国内外の農林水産業の発展に貢献しようとする強い意欲を持っている人

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般入試	前期日程	【基礎的な知識と思考力を重視】 大学入試センター試験と、個別学力試験(「数学」「理科」「英語」から1教科1科目)を課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得し、問題を解くための文章読解力・表現力を身につけているかを評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と思考力・意欲を重視】 大学入試センター試験では、高等学校における各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価します。「面接」では、科学的思考力・農林生産学の基礎的な知識と強い探究心について評価します。また、学習・研究に対する熱意と意欲を持つかどうか、主体性を持って学ぶ態度を備えているかどうかを評価します。
推薦入試 I		【知識・思考力・表現力、主体的な学びと協働的な学びの経験と将来への意欲を重視】 「小論文」によって論理的思考力、文章読解力、文章表現力を評価します。また、「面接」では、明確な志望理由、自然、生物、食への関心とそれらに関する知識・経験、さらに社会活動に関する地域もしくは国際的志向性に基づき総合的に評価します。

●各選抜方法における求める力(評価する力)

区分		選抜方法	知識	思考力 文章読解力 表現力	意志 意欲	地域もしくは 国際的志向性
一般入試	前期日程	センター試験	◎	○		
		個別学力試験	◎	○		
	後期日程	センター試験	◎	○		
推薦入試 I		面接	○	○	◎	
		小論文	○	◎		○
		面接	○	○	◎	○

■環境共生科学科

●求める学生像

環境共生科学科では、資源と環境を適切に保全・管理しながら持続的に利用する環境調和型社会の創造に関心を持ち、その実践のために必要となる専門知識や技術を学ぶ意欲のある、次のような人を受け入れます。

1. 高等学校卒業段階の基礎的な学力を十分に身につけている人
2. 論理的に思考し、客観的な事実から判断を行い、その結果を的確に表現する能力を身につけている人
3. 旺盛な学習意欲と明確な目的意識を持ち、主体性をもって多様な人々と協働して専門知識や技術を学ぶ態度を身につけている人
4. 山陰地域が有する豊かな資源と環境を保全・管理するために必要な専門知識や技術を学び、将来、地域に貢献したいと考えている人

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般入試	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入試センター試験と個別学力試験(「数学」、「理科」、「英語」から1教科1科目)を課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と目的意識を重視】 大学入試センター試験によって、基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価します。「面接」では、環境調和型社会の創造について学ぶうえで必要な基礎知識・論理的思考力・理解力について評価します。また、学習・研究に対する熱意と意欲を持つかどうか、主体性を持って学ぶ態度を備えているかどうかを評価します。
推薦入試 I		【思考力・表現力、旺盛な学習意欲と明確な目的意識を重視】 「小論文」によって文章読解力・思考力・文章表現力を評価します。また「面接」では、環境問題や環境調和型社会に関する基礎的知識、学習意欲の旺盛さ、および目的意識の明確さを評価します。「調査書」では、高等学校における各教科の基礎学力を評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分		選抜方法	知識	思考力 文章読解力 表現力	意志 意欲
一般入試	前期日程	センター試験	◎	○	
	後期日程	個別学力試験	◎	○	
推薦入試 I		センター試験	◎	○	
		面接	○	○	◎
		小論文	○	◎	
		面接	○	○	◎
		調査書	○		

■AO入試 I（地域貢献人材育成入試）【生物資源科学部（3学科共通）】

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
AO入試 I		【思考力・表現力、地域貢献への熱意・意欲を重視】 「小論文」によって、論理的思考力、文章読解力、文章表現力を評価します。また「プレゼンテーション」では、地域社会の活性化に貢献しようとする意欲の強さを評価します。

●選抜方法における求める力（評価する力）

区分	選抜方法	構想力 伝える力	思考力 文章読解力 表現力	意志 意欲	地域への 志向
AO入試 I	小論文		◎		
	プレゼンテーション	◎		◎	◎

II 募集人員

学部	学科・課程・専攻等	入学 定員 (名)	日程・募集人員(名)										備考	
			一般入試		専門高校 ・ 総合学科 卒業生 入試	アドミッション・ オフィス(AO)入試		推薦入試		社会人 入試	帰国生 入試	私費 外国人 留学生 入試		バイリン ガル教育 コース 入試
			前期 日程	後期 日程		I (センター試験 を課さない)	II (センター試験 を課す)	I (センター試験 を課さない)	II (センター試験 を課す)					
法文学部	法経学科	80	45	25				8		若干名	若干名	若干名		
	社会文化学科	50	27	14				7		若干名	若干名	若干名		
	言語文化学科	55	32	15				7		若干名	若干名	若干名		
	小計	185	104	54				27		若干名	若干名	若干名		
教育学部	学校教育課程 I類	小学校 教育専攻	130	60	10		32		3					
		特別支援 教育専攻												
		国語科 教育専攻												
		英語科 教育専攻												
		社会科 教育専攻												
		数学科 教育専攻												
	理科 教育専攻	3												
	学校教育課程 II類	保健体育科 教育専攻	7				3							
		音楽科 教育専攻	5				5							
		美術科 教育専攻	3				2							
小計		130	75	10			32	13						
人間科学部	人間科学科	80	45	10			25							
	小計	80	45	10			25							
医学部	医学科	102	58						44					
	看護学科	60	32	10	3以内				15					
	小計	162	90	10	3以内				59					
総合理工学部	物理・マテリアル工学科	73	41	19				6	7			若干名	若干名	
	物質化学科	73	53	12				4	4			若干名	若干名	
	地球科学科	50	28	10		5		7				若干名	若干名	
	数理科学科	50	31	10				9				若干名	若干名	
	知能情報デザイン学科	50	25	10				9	6			若干名	若干名	
	機械・電気電子工学科	64	34	12				11	7			若干名	若干名	
	建築デザイン学科	40	26	8				6				若干名	若干名	
小計	400	238	81		5		52	24			若干名	若干名		
生物資源科学部	生命科学科	70	46	10				12			若干名	若干名		
	農林生産学科	60	38	7			6	13			若干名	若干名		
	環境共生科学科	70	43	13				12			若干名	若干名		
	小計	200	127	30		6		37			若干名	若干名		
合計		1,157	679	195	3以内	11	57	129	83	若干名	若干名	若干名	若干名	

- 注 1. 法文学部の推薦入試Ⅰの地域貢献型は学部全体で5名の募集とします。
 2. 教育学部のAO入試Ⅱには地域貢献型7名を含んでいます。
 3. 人間科学部のAO入試Ⅱには地域貢献型5名を含んでいます。
 4. 医学部医学科の前期日程には県内定着枠3名を含んでいます。県内定着枠の募集人員は文部科学省と協議中であり、変更になる場合があります。
 5. 医学部医学科の推薦入試Ⅱには、地域枠推薦10名以内及び緊急医師確保対策枠推薦9名以内を含んでいます。緊急医師確保対策枠推薦入試の募集人員は文部科学省と協議中であり、変更になる場合があります。
 6. 医学部看護学科の推薦入試Ⅱには地域枠5名を含んでいます。
 7. 総合理工学部の各学科の推薦入試Ⅰには、それぞれ地域貢献型1名を含んでいます。
 8. 生物資源科学部のAO入試Ⅰは地域貢献人材育成入試として、学部全体で6名の募集とします。
 9. AO入試、推薦入試の合格者が募集人員に満たないときは、不足した人員を一般入試（前期日程）の募集人員に加えます。
 10. 一般入試（前期日程）及び一般入試（後期日程）の募集人員には、社会人入試、帰国生入試、私費外国人留学生入試及びバイリンガル教育コース入試の募集人員若干名を含みます。

Ⅲ 一般入試、専門高校・総合学科卒業生入試

1 入試実施方式等

- (1) 本学の個別学力試験等は、全学部において「分離分割方式」による前期日程、後期日程(教育学部学校教育課程Ⅱ類並びに医学部医学科及び医学部看護学科専門高校・総合学科卒業生入試を除く。)で実施します。
- (2) 本学の令和2年度入試においては、令和2年度大学入試センター試験成績のみ利用します。(大学入試センター試験を課すAO入試、推薦入試も同様)
- (3) 学内併願
本学の「前期日程」の学部・学科(課程)又は「専門高校・総合学科卒業生入試」から一つ、「後期日程」の学部・学科(課程)から一つの、合計二つの学部・学科(課程)との併願を認めます。

2 出願資格

(1) 一般入試

一般入試へ出願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、令和2年度大学入試センター試験〔本要項の「Ⅲ5入試の実施教科・科目等」(19～36 ページ)参照〕を受験した者として扱います。ただし、指定された教科・科目を受験していない場合は、無資格者として取り扱います。

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者

※ 上記③に該当する者は、次のとおりです。

ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの(昭和56年文部科学省告示第153号)

イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者

ウ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者

エ 文部科学大臣の指定した者

オ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により、文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)に基づく大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和2年3月31日までに合格見込みの者で、令和2年3月31日までに18歳に達するもの

カ 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

キ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和2年3月31日までに18歳に達するもの

【医学部医学科「県内定着枠」出願資格】

医学部医学科「県内定着枠」に出願できる者は、令和2年度大学入試センター試験〔本要項の「Ⅲ5入試の実施教科・科目等」(27～28 ページ)参照〕を受験した者で、次の①から④の要件を満たす者として扱います。ただし、指定された教科・科目を受験していない場合は、無資格者として取り扱います。

- ① 高等学校又は中等教育学校を平成 29 年 3 月以降に卒業した者並びに令和 2 年 3 月卒業見込みの者
- ② 合格した場合は、入学することを確約できる者
- ③ 卒業後は、島根大学医学部附属病院を含む島根県内の病院の臨床研修プログラムにより初期研修及び専門研修を受けることを確約できる者
- ④ 入学に当たっては、島根県からの奨学金を受給し、かつ卒業後は、③の期間を含めて島根県の奨学金の返還免除規定に定める返還猶予期間内に同規定で定める期間を島根県内の指定医療機関において医療に従事することを確約できる者

(2) 専門高校・総合学科卒業生入試

専門高校・総合学科卒業生入試へ出願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、令和 2 年度大学入試センター試験[本要項の「Ⅲ5 入試の実施教科・科目等」(27～28 ページ)参照]を受験した者とし、ただし、指定された教科・科目を受験していない場合は、無資格者として取り扱います。

- ① 高等学校の職業に関する学科を卒業した者及び令和 2 年 3 月卒業見込みの者
- ② 高等学校の総合学科を卒業した者及び令和 2 年 3 月卒業見込みの者

3 学部、学科等の選定方法

学部、学科等の選定方法は、いずれか 1 学部を選び、さらに、法文学部、医学部、総合理工学部及び生物資源科学部については志望する 1 学科を、教育学部については I 類又は II 類(志望する 1 専攻)を、選んでください。

4 入試の方法等（一般入試、専門高校・総合学科卒業生入試）

日程	学部、学科・課程・専攻		入試方法等	一般入試					専門高校・総合学科卒業生入試			個別学力試験等の日程	備考 (欠員補充の方法等)		
				学力試験	実技試験等				2段階選抜	学力試験	実技試験等				
					実技	面接	小論文	総合問題			実技			面接	小論文
一般入試・前期日程、専門高校・総合学科卒業生入試	法文学部	法経学科	○	—	—	—	—	—	—	—	—	2月25日	原則として追加合格により補充します。なお、欠員が生じた場合には欠員補充第2次募集を行います。		
		社会文化学科	○	—	—	—	—	—	—	—	—				
		言語文化学科	○	—	—	—	—	—	—	—	—				
	教育学部	学校教育課程Ⅰ類		○	—	—	—	—	—	—	—	2月25日			
		課程校Ⅱ教類	保健体育科教育専攻	—	○	—	—	—	—	—	—				
			音楽科教育専攻	—	○	—	—	—	—	—	—				
			美術科教育専攻	—	○	—	—	—	—	—	—				
	人間科学部	人間科学科		○	—	—	—	—	—	—	—	2月25日			
	医学部	医学科		○	—	○	—	—	○	—	—	2月25日 ～26日			
		看護学科		—	—	○	○	—	—	—	○			○	
	総合理工学部	物理・マテリアル工学科		○	—	—	—	—	—	—	—	2月25日			
		物質化学科		○	—	—	—	—	—	—	—				
		地球科学科		○	—	—	—	—	—	—	—				
		数理科学科		○	—	—	—	—	—	—	—				
		知能情報デザイン学科		○	—	—	—	—	—	—	—				
		機械・電気電子工学科		○	—	—	—	—	—	—	—				
		建築デザイン学科		○	—	—	—	—	—	—	—				
	科学部資源	生命科学科		○	—	—	—	—	—	—	—	2月25日			
農林生産学科		○	—	—	—	—	—	—	—						
環境共生科学科		○	—	—	—	—	—	—	—						
一般入試・後期日程	法文学部	法経学科	—	—	—	—	○	—	—	—	3月12日				
		社会文化学科	—	—	—	—	○	—	—	—					
		言語文化学科	—	—	—	—	○	—	—	—					
	教育学部	学校教育課程Ⅰ類		—	—	○	—	—	—	—	—	3月12日			
	人間科学部	人間科学科		—	—	○	—	—	○	—	—	3月12日			
	医学部	看護学科		—	—	○	—	—	—	—	—	3月12日			
	総合理工学部	物理・マテリアル工学科		—	—	○	—	—	—	—	—	3月12日			
		物質化学科		—	—	○	—	—	—	—	—				
		地球科学科		—	—	○	—	—	—	—	—				
		数理科学科		○	—	—	—	—	—	—	—				
		知能情報デザイン学科		—	—	○	—	—	—	—	—				
		機械・電気電子工学科		—	—	○	—	—	—	—	—				
		建築デザイン学科		—	—	—	—	—	—	—	—		備考5参照		
	科学部資源	生命科学科		—	—	○	—	—	—	—	—	3月12日			
		農林生産学科		—	—	○	—	—	—	—	—				
		環境共生科学科		—	—	○	—	—	—	—	—				

備考 1 ○印は実施する項目を、—印は実施しない項目を示します。

2 教育学部の学校教育課程Ⅰ類とは、小学校教育専攻、特別支援教育専攻、国語科教育専攻、英語科教育専攻、社会科教育専攻、数学科教育専攻、理科教育専攻です。

3 一般入試・後期日程の人間科学部人間科学科の2段階選抜は、志願者数が募集人員の約16倍を超えた場合に、大学入試センター試験の成績により第1段階の選抜を行い、その合格者について更に必要な試験等を行います。

4 一般入試・前期日程の医学部医学科の2段階選抜は、志願者数が募集人員の約8倍を超えた場合に、主として、調査書の内容と大学入試センター試験の成績により第1段階の選抜を行い、その合格者について更に必要な試験等を行います。

5 一般入試・後期日程の総合理工学部建築デザイン学科は、個別学力試験等を課さず、大学入試センター試験の成績により選抜を行います。

5 入試の実施教科・科目等

法文学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等					
			統一試験	個別試験	大学入試センター試験	個別学力試験等				
法経学科	前期日程	国語	100	200	国語	}	国総			
		地理歴史 公民	200	—	世B, 日B, 地理Bから1又は2 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1			から2		
		数学	100	—	数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1の計2					
		理科	100	—	物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1					
		外国語	100	200	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1				J ₁ 英I・J ₂ 英II・J ₃ 英III・ 英表I・英表II	
		—	—	—						
		合計	600	400	5教科7科目, 5教科8科目, 6教科7科目又は6教科8科目			2教科2科目		
			1,000							
	後期日程	国語	(100) ※1	—	国語	}	}			
		地理歴史 公民	(100) ※1	—	世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経			から1		から2
		数学	(100) ※1	—	数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1の計2					
		—	—	—						
		外国語	100	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1					
		総合問題	—	200					総合問題	
合計		300	200	3教科3科目又は3教科4科目						
		500								
社会文化学科	前期日程	国語	100	200	国語	}	国総			
		地理歴史 公民	200	—	世B, 日B, 地理Bから1又は2 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1			から2		
		数学	100	—	数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1の計2					
		理科	100	—	物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1					
		外国語	100	200	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1				J ₁ 英I・J ₂ 英II・J ₃ 英III・ 英表I・英表II	
		—	—	—						
		合計	600	400	5教科7科目, 5教科8科目, 6教科7科目又は6教科8科目			2教科2科目		
			1,000							
	後期日程	国語	(100) ※1	—	国語	}	}			
		地理歴史 公民	(100) ※1	—	世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経			から1		から2
		数学	(100) ※1	—	数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1の計2					
		—	—	—						
		外国語	100	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1					
		総合問題	—	200					総合問題	
合計		300	200	3教科3科目又は3教科4科目						
		500								

法文学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			センター試験	個別試験	大学入試センター試験	個別学力試験等	
言語文化学科	前期日程	国語	100	300	国語	国総	
		地理歴史 公民	200	—	世B, 日B, 地理Bから1又は2 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 }から2		
		数学	100	—	数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1の計2		
		理科	100	—	物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1		
		外国語	200	200	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1		J ₁ 英I・J ₁ 英II・J ₁ 英III・ 英表I・英表II
		—	—	—	—		
		合計	700	500	5教科7科目, 5教科8科目, 6教科7科目又は6教科8科目		2教科2科目
				1,200			
	後期日程	国語	100	—	国語	総合問題	
		地理歴史 公民	100	—	世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 }から1		
		数学	100	—	数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1の計2		
		—	—	—	—		
		外国語	100	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1		
総合問題		—	200	—			
合計		400	200	4教科5科目			
			600				

備考1 大学入試センター試験について

- (1) 地理歴史, 公民及び理科の基礎を付していない科目については, 利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは, 第1解答科目を採用します。
- (2) 理科については, 基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目1科目のいずれも受験しているときは, 基礎を付した2科目の合計点と基礎を付していない1科目の得点のいずれか高得点の方を採用します。
- (3) 法経学科及び社会文化学科の後期日程で, 国語, 地理歴史, 公民, 数学のうち3教科以上を受験しているときは, 地理歴史, 公民の第1解答科目, 国語, 数学の教科の中から, 高得点の2教科を採用します。
- (4) 数学の「簿及び情報」を選択解答できる者は, 高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。

2 大学入試センター試験・個別学力試験等の配点等について

- (1) ※1 3教科以上受験している場合には, 地理歴史, 公民の第1解答科目, 国語, 数学の教科の中から, 高得点の2教科を採用します。
- (2) 大学入試センター試験の外国語で「英(リスニングを含む)」については, 筆記試験(200点満点)とリスニングテスト(50点満点)の合計得点を200点満点に圧縮し, 他の外国語と比較できるようにして利用します。
なお, 聴覚障がい者の内, 重度難聴者等でリスニングテストが免除された場合には, 筆記試験の得点をそのまま利用します。

教育学部

課程等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等	
				セナ試験	個別試験	大学入試センター試験	個別学力試験等
学校教育課程Ⅰ類	前期日程	2 センター利用試験の場合 地歴、公民から	国語	200	(100) ※1	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2 物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1	国総 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B J ₁ 英Ⅰ・J ₁ 英Ⅱ・J ₁ 英Ⅲ・ 英表Ⅰ・英表Ⅱ
			地理歴史 公民	200	—		
			数学	200	(100) ※1		
			理科	100	—		
			外国語	200	(100) ※1		
			合計	900	200		
	1,100						
	1 センター利用試験の場合 地歴、公民から	国語	200	(100) ※1	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2 物基, 化基, 生基, 地基から2と 物, 化, 生, 地から1の計3 (同一名称を付した科目の選択を認めない。) 又は物, 化, 生, 地から2	国総 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B J ₁ 英Ⅰ・J ₁ 英Ⅱ・J ₁ 英Ⅲ・ 英表Ⅰ・英表Ⅱ	
		地理歴史 公民	100	—			
		数学	200	(100) ※1			
		理科	200	—			
		外国語	200	(100) ※1			
合計		900	200	5教科7科目又は5教科8科目			2教科2科目
1,100							
後期日程	2 センター利用試験の場合 地歴、公民から	国語	200	—	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2 物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1	面接	
		地理歴史 公民	200	—			
		数学	200	—			
		理科	100	—			
		外国語	200	—			
		面接	—	100			
	合計	900	100	5教科7科目, 5教科8科目, 6教科7科目又は6教科8科目			
	1,000						
	1 センター利用試験の場合 地歴、公民から	国語	200	—	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2 物基, 化基, 生基, 地基から2と 物, 化, 生, 地から1の計3 (同一名称を付した科目の選択を認めない。) 又は物, 化, 生, 地から2	面接	
		地理歴史 公民	100	—			
		数学	200	—			
		理科	200	—			
外国語		200	—				
面接		—	100				
合計	900	100	5教科7科目又は5教科8科目				
1,000							

教育学部

課程等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等	
				むかー試験	個別試験	大学入試センター試験	個別学力試験等
学校教育課程Ⅱ類 保健体育科教育専攻	前期日程	2 センター試験の地歴、公民から	国語	200	—	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B }から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2 物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
			地理歴史	200	—		
			公民	200	—		
			数学	200	—		
			理科	100	—		
			外国語	200	—		
			実技	—	400 ※2		
	合計	900	400	5教科7科目, 5教科8科目, 6教科7科目又は6教科8科目			
				1,300			
	1 センター試験の地歴、公民から	国語	200	—	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B }から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2 物基, 化基, 生基, 地基から2と 物, 化, 生, 地から1の計3 (同一名称を付した科目の選択を認めない。) 又は物, 化, 生, 地から2 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1		
		地理歴史	100	—			
		公民	200	—			
		数学	200	—			
		理科	200	—			
外国語		200	—				
実技		—	400 ※2	実技			
合計	900	400	5教科7科目又は5教科8科目				
			1,300				
学校教育課程Ⅱ類 音楽科教育専攻	前期日程	2 センター試験の地歴、公民から	国語	200	—	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B }から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2 物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
			地理歴史	200	—		
			公民	200	—		
			数学	200	—		
			理科	100	—		
			外国語	200	—		
			実技	—	400 ※2		
	合計	900	400	5教科7科目, 5教科8科目, 6教科7科目又は6教科8科目			
				1,300			
	1 センター試験の地歴、公民から	国語	200	—	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B }から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2 物基, 化基, 生基, 地基から2と 物, 化, 生, 地から1の計3 (同一名称を付した科目の選択を認めない。) 又は物, 化, 生, 地から2 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1		
		地理歴史	100	—			
		公民	200	—			
		数学	200	—			
		理科	200	—			
外国語		200	—				
実技		—	400 ※2	実技			
合計	900	400	5教科7科目又は5教科8科目				
			1,300				

教育学部

課程等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等		
				むかー試験	個別試験	大学入試センター試験	個別学力試験等	
学校教育課程Ⅱ類 美術科教育専攻	前期日程	2 センター試験利用の場合 試験の地歴、公民から	国語	100	—	国語	}	
			地理歴史	200	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B		
			公民			現社, 倫, 政経, 倫・政経		
			数学	100	—	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2		
			理科	100	—	物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1		
			外国語	100	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1		
			実技	—	300			
	合計	600	300	5教科7科目, 5教科8科目, 6教科7科目又は6教科8科目				
			900					
	1 センター試験利用の場合 試験の地歴、公民から	国語	100	—	国語	}		
		地理歴史	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B			
		公民			現社, 倫, 政経, 倫・政経			
		数学	100	—	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2			
		理科	200	—	物基, 化基, 生基, 地基から2と 物, 化, 生, 地から1の計3 (同一名称を付した科目の選択を認めない。) 又は物, 化, 生, 地から2			
外国語		100	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1				
実技		—	300		実技			
合計	600	300	5教科7科目又は5教科8科目					
		900						

備考1 大学入試センター試験について

- (1) 地理歴史, 公民及び理科の基礎を付していない科目について, 利用科目を1科目としている場合において, 2科目を受験しているときは, 第1解答科目を採用します。
 - (2) 地理歴史, 公民及び理科を4科目以上受験しているときは, 次のいずれか高得点を採用します。
 - ① 地理歴史, 公民の2科目と理科の基礎を付した科目2科目または基礎を付していない科目1科目(いずれも受験しているときは高得点の科目)の合計点
 - ② 地理歴史, 公民の第1解答科目と理科(基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目1科目の合計点または基礎を付していない科目2科目の合計点のいずれか高得点)の合計点
 - (3) 数学の「簿及び情報」を選択解答できる者は, 高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。
 - (4) 同一名称を付した科目とは, 物理基礎と物理, 化学基礎と化学, 生物基礎と生物, 地学基礎と地学を指します。
- 2 個別学力試験等について
- (1) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Aは全範囲を, 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。
- 3 大学入試センター試験・個別学力試験等の配点等について
- (1) ※1 学校教育課程Ⅰ類前期日程については, 国語, 数学及び外国語の3教科の中から2教科を選択して受験してください。
 - (2) ※2 実技の配点は, 次のとおりです。
 - ① 学校教育課程Ⅱ類 保健体育科教育専攻 前期日程 「特技種目試験200点, 選択種目試験200点」
 - ② 学校教育課程Ⅱ類 音楽科教育専攻 前期日程 「特技試験300点, 全員対象試験100点」
 - (3) 大学入試センター試験の外国語で「英(リスニングを含む)」については, 筆記試験(200点満点)とリスニングテスト(50点満点)の合計得点を200点満点に圧縮し, 他の外国語と比較できるようにして利用します。
なお, 聴覚障がい者の内, 重度難聴者等でリスニングテストが免除された場合には, 筆記試験の得点をそのまま利用します。

教育学部 学校教育課程Ⅱ類 実技

専攻	区分	試験内容	領域	種目
保健体育科教育専攻	前期日程 (特技種目試験と選択種目試験を課します)	特技種目試験 特技種目試験は、4領域の中の1領域1種目を選択してください。	体操系	器械体操
			陸上競技系	100m, 400m, 1500m, 走高跳, 走幅跳, 円盤投, やり投
			球技系	バスケットボール, ハレーボール, サッカー, テニス, ソフトテニス
			武道系	柔道, 剣道
	選択種目試験	選択種目試験は、特技種目試験で選択した領域を除く3領域の中の2領域2種目を選択してください。	体操系	マット運動
			陸上競技系	ハードル走
			球技系	バスケットボール
			武道系	柔道

専攻	区分	試験内容			
音楽科教育専攻	前期日程 (特技試験と全員対象試験を課します)	特技試験：①～⑩の中から一つを選択してください。			
		①作曲	右記の課題を課します。	和声	バス自由課題及びソプラノ自由課題（計90分） （転調を行わず、非和声音を含まない程度の課題）
		②声楽	右記の作品の中から任意の1曲を選択し、原語により暗譜で演奏してください。 なお、各自の歌う調による伴奏用楽譜を入学願書に添えて提出してください。 伴奏者は、本学で用意します。	A.Scarlatti： Sento nel core	
				F.Gasparini： Lasciar d'amarti	
				A.Caldara： Sebben, crudele	
				G.B.Bononcini： Per la gloria d'adorarvi	
				G.Paisiello： Nel cor più non mi sento	
				G.Giordani： Caro mio ben	
		F.P.Tosti： Sogno			
		③ピアノ	右記の作品の中から任意の1曲を選択し、第1楽章を演奏してください。繰り返しは省略して暗譜で演奏してください。	モーツァルト	ピアノソナタ 二長調 KV284 (205b)
ピアノソナタ 二長調 KV311 (284c)					
ピアノソナタ イ短調 KV310 (300d)					
ピアノソナタ ハ長調 KV330 (300h)					
ピアノソナタ 変ロ長調 KV333 (315c)					
ピアノソナタ ハ短調 KV457					
ピアノソナタ 変ロ長調 KV570					
ピアノソナタ 二長調 KV576					
ベートーヴェン	ピアノソナタ 第2番 イ長調 Op.2 No.2				
	ピアノソナタ 第3番 ハ長調 Op.2 No.3				
	ピアノソナタ 第4番 変ホ長調 Op.7				
	ピアノソナタ 第6番 ヘ長調 Op.10 No.2				
	ピアノソナタ 第7番 二長調 Op.10 No.3				
	ピアノソナタ 第11番 変ロ長調 Op.22				
ピアノソナタ 第16番 ト長調 Op.31 No.1					
ピアノソナタ 第17番 二短調 Op.31 No.2					
ピアノソナタ 第18番 変ホ長調 Op.31 No.3					
ピアノソナタ 第21番 ハ長調 Op.53					
④バイオリン	任意のバイオリン協奏曲からいずれか一つの楽章を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。				

(前頁の続き)

音楽科教育専攻	前期日程 (特技試験と全員対象試験を課します)	⑤ビオラ	自由曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。		
		⑥チェロ	自由曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。		
		⑦コントラバス	自由曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。		
		⑧フルート	E.Koehler : 12 Medium Difficult Exercises Op.33 (第2巻) より任意の1曲		
		⑨オーボエ	Ludwig Wiedemann: 45 Et ü den, No.10,11,12,27,29より任意の1曲		
		⑩クラリネット	C.M.v.Weber: Concertino Es-dur Op.26 (冒頭から111小節まで)		
		⑪ファゴット	J.Weissenborn: Bassoon Studies Op.8 Vol.2 No.4,6,13,15,21の中から任意の1曲		
		⑫アルト・サクソフォーン	Ferling/Marcel Mule: 48 Études(Leduc版)No.3及びNo.6の2曲		
		⑬トランペット	G.F.Händel/B.Fitzgerald: Aria con Variazioni(Belwin Mills版)冒頭からVr. IVまで(繰り返しは省略して演奏してください。)		
		⑭ホルン	E.Bozza: En Irlande(Leduc版)		
		⑮トロンボーン	J.Rochut : Melodious Etudes for Trombone Book1 (Carl Fischer版)より任意の1曲		
		⑯ユーフォニウム	アーバン金管教本 : 14の特別な練習曲 (Characteristic Studies) 1番,3番,6番,7番の中から任意の1曲		
		⑰チューバ	Marco Bordogni : 43 Bel Canto Studies for Tuba (Robert King Music版) より任意の1曲		
		⑱打楽器	右記の2曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。	小太鼓 : Wm.F.Ludwig: Collection Drum Solosの中から, P.11, 「On The Ranch」 (繰り返しは省略して演奏してください。)	
				マリンバ : 自由曲	
		全員対象試験 : ①又は②のどちらか一つを選択してください。ただし、特技試験でピアノを選んだ者は①を、同じく声楽を選んだ者は②を選択してください。			
		音楽科教育専攻	前期日程	①コールユーブンゲン	第1巻 No.30~71の中から、当日1曲指定します。(移動ド唱法、固定ド唱法のいずれも可とします。)
				②ピアノ	<p>右記の1又は2のいずれか一つの曲集から任意の1曲を選択し、繰り返しを省略して演奏してください。楽譜を使用しても構いません。</p> <p>1 J.S.Bach: 2声のインヴェンション (BWV772~786)</p> <p>2 ピアノ曲集『ソナチネ・アルバム1』※に収められているKuhlau, Clementi, Dussek のソナチネの第1楽章, または同曲集に収められているHaydn, Mozart, Beethovenのソナタの第1楽章</p> <p>※ 楽譜は、音楽之友社『新訂 ソナチネ・アルバム1』, カワイ出版『ソナチネ・アルバム1』, 全音楽譜出版社『ソナチネ・アルバム(1)〔標準版〕』のいずれかを参照してください。</p>

専攻	区分	試験内容
美術科教育専攻	前期日程	複数のモチーフによる静物画を水彩によって制作します。水彩絵具については透明水彩あるいはグアッシュとし、アクリル系絵具は不可とします。

人間科学部

学科名	区分等	パターン	教科等	配点		利用科目等						
				セナ-試験	個別試験	大学入試センター試験		個別学力試験等	2段階選抜			
人間科学科	前期日程	得点パターン1 ※1	国語	200	(200) ※2	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から2	国総	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B	から2	—		
			地理歴史 公民	200	—							
			数学	100	(200) ※2						数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1	
			理科	100	—						物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1	
			外国語	200	(200) ※2						英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	J ₁ 英Ⅰ・J ₁ 英Ⅱ・J ₁ 英Ⅲ・ 英表Ⅰ・英表Ⅱ
			合計	800	400						5教科6科目, 5教科7科目, 6教科6科目又は6教科7科目	2教科2科目
			1,200									
	後期日程	得点パターン2 ※1	国語	100	(200) ※2	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1	国総	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B	から2	—		
			地理歴史 公民	100	—							
			数学	200	(200) ※2						数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
			理科	200	—						物基, 化基, 生基, 地基から2と 物, 化, 生, 地から1の計3 (同一名称を付した科目の選択を認めない。) 又は物, 化, 生, 地から2	
			外国語	200	(200) ※2						英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	J ₁ 英Ⅰ・J ₁ 英Ⅱ・J ₁ 英Ⅲ・ 英表Ⅰ・英表Ⅱ
合計			800	400	5教科7科目又は5教科8科目						2教科2科目	
		1,200										
後期日程	—	国語	(100) ※3	—	国語 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1 } から1 又は2 } から3 から1 又は2 } から3	面接			約16倍			
		外国語	(100) ※3	—								
		地理歴史 公民	(100) ※3	—						世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1		
		数学	(100) ※3	—						数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1		
		理科	(100) ※3	—						物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1		
		面接	—	100								
		合計	300	100						3教科3科目又は3教科4科目		
		400										

備考1 大学入試センター試験について

- (1) 地理歴史, 公民及び理科の基礎を付していない科目について, 利用科目を1科目としている場合において, 2科目を受験しているときは, 第1解答科目を採用します。
- (2) 数学について, 利用科目を1科目としている場合において, 2科目を受験しているときは, 高得点の科目を採用します。
- (3) 前期日程得点パターン1及び後期日程の理科について, 基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目1科目のいずれも受験しているときは, 基礎を付した2科目の合計点と基礎を付していない1科目の得点のいずれか高得点の方を採用します。
- (4) 数学の「簿及び情報」を選択解答できる者は, 高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。
- (5) 同一名称を付した科目とは, 物理基礎と物理, 化学基礎と化学, 生物基礎と生物, 地学基礎と地学を指します。

2 個別学力試験等について

- (1) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Aは全範囲を, 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

3 大学入試センター試験・個別学力試験等の配点等について

- (1) ※1 高得点の得点パターンを採用します。
- (2) ※2 国語, 数学及び外国語の3教科から2教科を選択して受験してください。
- (3) ※3 4教科以上受験しているときは, 国語及び外国語から最低1教科を含む高得点の3教科を採用します。
- (4) 大学入試センター試験の外国語で「英(リスニングを含む)」については, 筆記試験(200点満点)とリスニングテスト(50点満点)の合計得点を200点満点に圧縮し, 他の外国語と比較できるようにして利用します。
なお, 聴覚障がい者の内, 重度難聴者等でリスニングテストが免除された場合には, 筆記試験の得点をそのまま利用します。

医学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等			2段階 選抜
			センター 試験	個別 試験	大学入試センター試験		個別学力試験等	
医学科	前期 日程	国語	200	—	国語		数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B ⅰⅰ英Ⅰ・ⅰⅰ英Ⅱ・ⅰⅰ英Ⅲ 英表Ⅰ・英表Ⅱ 面接	約8倍
		地理歴史 公民	100	—	世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 }から1			
		数学	100	200	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2			
		理科	200	—	物, 化, 生から2			
		外国語	100	200	英(リスニングを含む)			
		面接	—	60				
		合計	700	460	5教科7科目			
			1,160					
看護学科	前期 日程	国語	200	—	国語		小論文 面接	—
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B }から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経			
		数学	100	—	数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1			
		理科	100	—	物基, 化基, 生基から2 又は物, 化, 生から1			
		外国語	200	—	英(リスニングを含む)			
		小論文 面接	—	100 60				
		合計	700	160	5教科5科目又は5教科6科目			
			860					
後期 日程	後期 日程	国語	200	—	国語		面接	—
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B }から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経			
		数学	100	—	数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1			
		理科	100	—	物基, 化基, 生基から2 又は物, 化, 生から1			
		外国語	200	—	英(リスニングを含む)			
		面接	—	60				
		合計	700	60	5教科5科目又は5教科6科目			
			760					
専門 高校・ 総合学 科卒業 生入試	専門 高校・ 総合学 科卒業 生入試	国語	100	—	国語		小論文 面接	—
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B }から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経			
		数学	100	—	数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1			
		理科	100	—	物基, 化基, 生基から2 又は物, 化, 生から1			
		外国語	100	—	英(リスニングを含む)			
		小論文 面接	—	100 60				
		合計	500	160	5教科5科目又は5教科6科目			
			660					

医学部

備考1 大学入試センター試験について

- (1) 医学科で、地理歴史、公民から2科目を受験している場合は第1解答科目を採用します。
- (2) 看護学科で、地理歴史、公民の2科目及び理科の基礎を付していない科目2科目を受験している場合は、それぞれの第1解答科目を採用し、数学を2科目受験している場合は高得点の科目を採用します。
- (3) 看護学科で、理科の基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目1科目のいずれも受験しているときは、高得点の科目を採用します。
- (4) 数学の「簿及び情報」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。

2 個別学力試験等について

- (1) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aは全範囲を、数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

3 大学入試センター試験・個別学力試験等の配点等について

- (1) 大学入試センター試験の外国語で「英（リスニングを含む）」については、医学科及び看護学科（専門高校・総合学科卒業生入試）では筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点を100点満点に圧縮して利用します。また、看護学科前期日程及び後期日程では筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点を200点満点に圧縮して利用します。

なお、聴覚障がい者の内、重度難聴者等でリスニングテストが免除された場合には、次のとおり取扱います。

- ①医学科では、筆記試験（200点満点）の得点を100点満点に圧縮して利用します。
- ②看護学科（専門高校・総合学科卒業生入試）では、筆記試験（200点満点）の得点を100点満点に圧縮して利用します。
- ③看護学科前期日程及び後期日程では、筆記試験（200点満点）の得点をそのまま利用します。

総合理工学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等	
			センター試験	個別試験	大学入試センター試験	個別学力試験等
物理・マテリアル工学科	前期日程	国語	100	—	国語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物
		地理歴史 公民	50	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	200	150	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	250 ※1	300	物と 化, 生, 地から1の計2	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		—	—	—		
		合計	800 1,250	450	5教科7科目	
	後期日程	国語	100	—	国語	面接
		地理歴史 公民	50	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	200	—	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	250 ※1	—	物と 化, 生, 地から1の計2	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		面接	—	100		
		合計	800 900	100	5教科7科目	
物質化学科	前期日程	国語	100	—	国語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 化基・化
		地理歴史 公民	50	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	200	150	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	250 ※1	300	化と 物, 生, 地から1の計2	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		—	—	—		
		合計	800 1,250	450	5教科7科目	
	後期日程	国語	100	—	国語	面接
		地理歴史 公民	50	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	200	—	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	250 ※1	—	化と 物, 生, 地から1の計2	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		面接	—	100		
		合計	800 900	100	5教科7科目	

総合理工学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			センター試験	個別試験	大学入試センター試験	個別学力試験等	
地球科学科	前期日程	国語	200	—	国語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B	
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 }から1		
		数学	200	(400) ※2	数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2		
		理科	300	(400) ※2	物基, 化基, 生基, 地基から2と 物, 化, 生, 地から1の計3 (同一名称を付した科目の選択を認めない。) 又は物, 化, 生, 地から2		}から1
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1		
		—	—	—			
		合計	1,000	400	5教科7科目又は5教科8科目		1教科1科目
		1,400					
	後期日程	国語	200	—	国語		
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 }から1		
		数学	200	—	数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2		
		理科	200	—	物, 化, 生, 地から1		
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1		
		面接	—	100			面接
合計		900	100	5教科6科目			
	1,000						

総合理工学部

学科名	区分等	パターン	教科等	配点		利用科目等	
				セター試験	個別試験	大学入試センター試験	個別学力試験等
数理科学科	前期日程	パターンA ※3	国語	200	—	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2 物, 化, 生, 地から2 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B
			地理歴史	100	—		
			公民				
			数学	200	200		
			理科	200	—		
			外国語	200	—		
			—	—	—		
	合計	900	200	5教科7科目	1教科1科目		
				1,100			
	パターンB ※3	国語	150	—	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2 物, 化, 生, 地から2 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B	
		地理歴史	50	—			
		公民					
		数学	200	400			
		理科	150	—			
		外国語	150	—			
		—	—	—			
	合計	700	400	5教科7科目	1教科1科目		
				1,100			
後期日程	—	国語	200	—	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2 物, 化, 生, 地から1 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B	
		地理歴史	100	—			
		公民					
		数学	200	200			
		理科	100	—			
		外国語	200	—			
		—	—	—			
合計	800	200	5教科6科目	1教科1科目			
			1,000				

総合理工学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等	
			センター試験	個別試験	大学入試センター試験	個別学力試験等
知能情報デザイン学科	前期日程	国語	100	—	国語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ } から1 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地から1
		地理歴史 公民	50	—	世Ⅰ, 世Ⅱ, 日Ⅰ, 日Ⅱ, 地理Ⅰ, 地理Ⅱ } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	250	(200) ※2	数Ⅰ・数Ⅳと 数Ⅱ・数Ⅲ, 簿, 情報から1の計2	
		理科	200	(200) ※2	物, 化, 生, 地から2	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		—	—	—		
		合計	800	200	5教科7科目	
			1,000			
	後期日程	国語	100	—	国語	面接
		地理歴史 公民	50	—	世Ⅰ, 世Ⅱ, 日Ⅰ, 日Ⅱ, 地理Ⅰ, 地理Ⅱ } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	250	—	数Ⅰ・数Ⅳと 数Ⅱ・数Ⅲ, 簿, 情報から1の計2	
		理科	200	—	物, 化, 生, 地から1	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		面接	—	200		
合計		800	200	5教科6科目		
		1,000				

総合理工学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等	
			セナ試験	個別試験	大学入試センター試験	個別学力試験等
機械・電気電子工学科	前期日程	国語	200	—	国語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	200	200	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	200	200	物, 化の2	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		—	—	—		
		合計	900	400	5教科7科目	
				1,300		
	後期日程	国語	100	—	国語	面接
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	200	—	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	300 ※1	—	物, 化の2	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		面接	—	100		
合計		900	100	5教科7科目		
			1,000			
建築デザイン学科	前期日程	国語	200	—	国語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物, 化基・化から1 J ₁ 英Ⅰ・J ₁ 英Ⅱ・J ₁ 英Ⅲ・ 英表Ⅰ・英表Ⅱ } から1
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	400	(500) ※4	数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	300	(500) ※4	物, 化, 生, 地から2	
		外国語	400	(500) ※4	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		—	—	—		
		合計	1,400	500	5教科7科目	
				1,900		
	後期日程	国語	200	—	国語	課さない
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	200	—	数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	100	—	物, 化, 生, 地から1	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		—	—	—		
合計		800	—	5教科6科目		
			800			

総合理工学部

備考1 大学入試センター試験について

- (1) 地理歴史、公民及び理科の基礎を付していない科目については、利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは、第1解答科目を採用します。
- (2) 数学の「簿及び情報」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
- (3) 同一名称を付した科目とは、物理基礎と物理、化学基礎と化学、生物基礎と生物、地学基礎と地学を指します。

2 個別学力試験等について

- (1) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aは全範囲を、数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。
- (2) 物理基礎・物理は、物理基礎、物理の全範囲を出題範囲とします。
- (3) 化学基礎・化学は、化学基礎、化学の全範囲を出題範囲とします。
- (4) 生物基礎・生物は、生物基礎、生物の全範囲を出題範囲とします。
- (5) 地学基礎・地学は、地学基礎、地学の全範囲を出題範囲とします。

3 大学入試センター試験・個別学力試験等の配点等について

- (1) ※1 理科の配点は、次のとおりです。
 - ① 物理・マテリアル工学科 前期日程・後期日程 「物150点、物以外100点」
 - ② 物質化学科 前期日程・後期日程 「化150点、化以外100点」
 - ③ 機械・電気電子工学科 後期日程 「物200点、化100点」
- (2) ※2 地球科学科及び知能情報デザイン学科については、数学及び理科の2教科から1教科（理科については1科目）を選択して受験してください。
- (3) ※3 数理科学科については、高得点のパターンを採用します。
- (4) ※4 建築デザイン学科については、数学、理科及び外国語の3教科から1教科（理科については1科目）を選択して受験してください。
- (5) 大学入試センター試験の外国語で「英（リスニングを含む）」については、筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用します。
なお、聴覚障がい者の内、重度難聴者等でリスニングテストが免除された場合には、筆記試験の得点をそのまま利用します。

生物資源科学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等					
			セナ試験	個別試験	大学入試センター試験	個別学力試験等				
生命科学科	前期日程	国語	200	—	国語	}	}			
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } 現社, 倫, 政経, 倫・政経			から1		
		数学	200	—	数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1の計2					
		理科	200	(250) ※1	物, 化, 生, 地から2				物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地から1	
		外国語	200	(250) ※1	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1				J ₁ 英I・J ₁ 英II・J ₁ 英III・ 英表I・英表II	から1
		—	—	—						
		合計	900	250				5教科7科目	1教科1科目	
				1,150						
	後期日程	国語	200	—	国語	}	}			
		地理歴史 公民	—	—						
		数学	200	—	数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1の計2					
		理科	200	—	物, 化, 生, 地から2					
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1					
面接		—	300					面接		
合計		800	300		4教科6科目					
			1,100							
農林生産学科	前期日程	国語	200	—	国語	}	}			
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } 現社, 倫, 政経, 倫・政経			から1		
		数学	200	(300) ※2	数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1の計2				数I・数II・数A・数B	
		理科	200	(300) ※2	物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1				物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地から1	から1
		外国語	200	(300) ※2	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1				J ₁ 英I・J ₁ 英II・J ₁ 英III・ 英表I・英表II	
		—	—	—						
		合計	900	300				5教科6科目又は5教科7科目	1教科1科目	
				1,200						
	後期日程	国語	200	—	国語	}	}			
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } 現社, 倫, 政経, 倫・政経			から1		
		数学	200	—	数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1の計2					
		理科	200	—	物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1					
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1					
面接		—	300					面接		
合計		900	300		5教科6科目又は5教科7科目					
			1,200							

生物資源科学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等	
			外部試験	個別試験	大学入試センター試験	個別学力試験等
環境共生科学科	前期日程	国語	200	—	国語	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地から1 J ₂ 英Ⅰ・J ₂ 英Ⅱ・J ₂ 英Ⅲ・英表Ⅰ・英表Ⅱ
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	200	(300) ※3	数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	200	(300) ※3	物基, 化基, 生基, 地基から2と 物, 化, 生, 地から1の計3 (同一名称を付した科目の選択を認めない。) 又は物, 化, 生, 地から2	
		外国語	200	(300) ※3	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		—	—	—		
		合計	900	300	5教科7科目又は5教科8科目	
				1,200		
	後期日程	国語	200	—	国語	面接
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	200	—	数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	200	—	物基, 化基, 生基, 地基から2と 物, 化, 生, 地から1の計3 (同一名称を付した科目の選択を認めない。) 又は物, 化, 生, 地から2	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		面接	—	300		
合計		900	300	5教科7科目又は5教科8科目		
			1,200			

備考1 大学入試センター試験について

- (1) 地理歴史, 公民及び理科の基礎を付していない科目については, 利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは, 第1解答科目を採用します。
- (2) 農林生産学科の理科については, 基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目1科目のいずれも受験しているときは, 基礎を付した2科目の合計点と基礎を付していない1科目の得点のいずれか高得点の方を採用します。
- (3) 数学の「簿及び情報」を選択解答できる者は, 高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。
- (4) 同一名称を付した科目とは, 物理基礎と物理, 化学基礎と化学, 生物基礎と生物, 地学基礎と地学を指します。

2 個別学力試験等について

- (1) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Aは全範囲を, 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。
- (2) 物理基礎・物理は, 物理基礎, 物理の全範囲を出題範囲とします。
- (3) 化学基礎・化学は, 化学基礎, 化学の全範囲を出題範囲とします。
- (4) 生物基礎・生物は, 生物基礎, 生物の全範囲を出題範囲とします。
- (5) 地学基礎・地学は, 地学基礎, 地学の全範囲を出題範囲とします。

3 大学入試センター試験・個別学力試験等の配点等について

- (1) ※1 生命科学科については, 理科及び外国語の2教科から1教科(理科については1科目)を選択して受験してください。
- (2) ※2 農林生産学科については, 数学, 理科及び外国語の3教科から1教科(理科については1科目)を選択して受験してください。
- (3) ※3 環境共生科学科については, 数学, 理科及び外国語の3教科から1教科(理科については1科目)を選択して受験してください。
- (4) 大学入試センター試験の外国語で「英(リスニングを含む)」については, 筆記試験(200点満点)とリスニングテスト(50点満点)の合計得点を200点満点に圧縮し, 他の外国語と比較できるようにして利用します。
なお, 聴覚障がい者の内, 重度難聴者等でリスニングテストが免除された場合には, 筆記試験の得点をそのまま利用します。

島根大学入試の実施教科・科目に関する留意事項

1. 本入試要項における入試の実施科目名の略記について

次のとおり科目名を省略しています。

【大学入試センター試験】

世A（世界史A），世B（世界史B），日A（日本史A），日B（日本史B），現社（現代社会），倫（倫理），政経（政治・経済），倫・政経（倫理，政治・経済），数I（数学I），数I・数A（数学I・数学A），数II（数学II），数II・数B（数学II・数学B），簿（簿記・会計），情報（情報関係基礎），物基（物理基礎），物（物理），化基（化学基礎），化（化学），生基（生物基礎），生（生物），地基（地学基礎），地（地学），英（英語），独（ドイツ語），仏（フランス語），中（中国語），韓（韓国語）

【個別学力試験等（大学入試センター試験と同一科目名は記載省略）】

国総（国語総合），数III（数学III），数A（数学A），数B（数学B），コミュ英I（コミュニケーション英語I），コミュ英II（コミュニケーション英語II），コミュ英III（コミュニケーション英語III），英表I（英語表現I），英表II（英語表現II）

2. 大学入試センター試験の利用教科「理科」について

大学入試センター試験の「理科」において、「基礎を付した科目」とは，物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎を指し，「基礎を付していない科目」とは，物理，化学，生物，地学を指します。

その他の留意事項

入学後のコース配属等については，学部案内及び公式ホームページ等を参照してください。